



避難訓練 ~「おはしもち」を忘れずに!~

コロナ禍ではありますが、子どもたちの命を守るための避難訓練を行いました。この避難訓練の大きな目的として、子どもたちは、非常時の避難の仕方(放送をよく聞き、出火場所・避難場所を理解すること・避難経路を確認すること・「おはしもち」を守って避難すること)が分かることです。当日は、善導寺消防署から3名、防災士さん(前の江藤校長先生)にいらしていただき、避難の様子を見ていただきました。消防署の方から

- ・マスクを着用しているが、マスクの上からハンカチ・手で押さえること
- ・出火場所等の放送、担任の先生の指示をしっかりと聞くこと

のアドバイスをいただきました。

災害は、いつ・どこで起こるか分かりません。だからこそ、日頃の訓練が大切です。想定外のことが起きたときに、冷静に行動できるように今後、予告なしの避難訓練等も行っていきたいです。ご家庭でも、火災の際にどこに逃げるのか、何を持ち出すのかなど、お子さんと確認をさせていただきたいと思います。

- 「お」…おさない
- 「は」…はしらない
- 「し」…しゃべらない
- 「も」…もどらない
- 「ち」…ちかづかない



家庭訪問 ~おじゃまします~

5月2日より家庭訪問を実施します。本来は、子どもたちの生活環境を拝見し、お子さんの家庭での生活の様子を聞かせていただきながら、保護者との共通理解を図ることを目的に行います。コロナ禍のため、玄関先での短時間での訪問となりますが、よろしくお願ひします。詳しい日程は、学級からのおたよりをご覧ください。



下校時のお願い



本校では、登下校は、集団登下校をしません。そのため、放課後、お兄さん・お姉さんと一緒に帰るために低学年のお子さんが、校内で待っていることがあります。待っている間、基本的には教室で宿題・読書等をさせるようにしていますが、放課後のこととなりますので、けが・事故が心配です。

学校では、子どもたちの安全を第一に考え、以下のように対応したいと考えています。やむなく上級生と一緒に下校させるため、待たせることになる場合は、担任を通じて学校までご連絡ください。

- 原則、各学年の下校時刻にあわせて、下校を行います。(原則、残ることはできません)
- 下校の際には、同じ学団・方向の児童と複数で帰るようにしてください。(一人だけで帰ることがないように)
- ※ お兄さん・お姉さんと帰るようにしているところも、できるかぎり下校時刻が同じ学年のお子さんと同様に下校させてください。
- ※ 同じ方向に帰るお子さんがいない等、個別の対応が必要な場合、担任を通じてご連絡をお願いします。

ALT との学習 本校では、外国語の学習に ALT(アシスタント・ランゲージ・ティーチャー)の先生に 入っていただいています。昨年度と同様、カナダ出身の マーク先生です。英語が話せるようになることもですが、物おじせず、自分から話そうとするようになってほしいですね。



来週からゴールデンウィークに入り、3連休が続きます。家族でお出かけする機会も増えるでしょう。引き続き新型コロナウイルス感染症予防にご協力をお願いします。

- <ご家庭にご協力をお願いしたいこと>
- 毎日の体温チェック健康観察(休み中もお願いします)
 - 出かけるときは、マスク着用
 - 不特定多数が出入りする場所へ行くのは、控えましょう。



※ 休み期間中に児童本人及び同居のご家族が、コロナの検査を受検及び陽性判明の場合、速やかに学校携帯電話(080-7247-1521)までご連絡をお願いします。